



5/13
[日] **おいしいお米
待ちきれない!**

田植え体験がサンテパークたはらで行われ、親子10組36名が参加しました。子どもたちは普段あまり体験することのない田んぼの感覚に歓声を上げながら、次々と苗を植えていきました。この日植えられたもち米の「めぐみもち」は9月上旬に収穫される予定です。

▲泥だらけになって楽しい思い出を作りました

5/5
[土・祝] **気分は鎧武者
時間旅行へ出発!!**

田原市博物館で**鎧を着てみよう**が開催され、親子など30名が参加しました。このイベントは、現代の鎧師が製作した鎧を着て、武将気分を味わえる子どもの日の恒例行事となっています。参加者は、兜や鎧を身に着け、思い思いにポーズを決め、記念撮影を楽しみました。



▲親子揃って憧れの鎧武者に変身

～渥美半島を元気に!～

**山下市長の
元気通信**



先人に学ぶ、逆転の発想

6月はジューンブライドの季節。もともと日本では梅雨の時期に挙式が少なかったことから、欧米で広まっていた6月の花嫁は幸せになるという言い伝えを業界が広めたものとされています。

また、土用の丑うしの日にウナギを食べる習慣は、夏にどうしたらウナギが売れるかと相談された平賀源内が、丑の日に「う」で始まるものを食べれば夏負けしないという風習にちなんで考えたことが由来といわれています。



言い伝えや風習がヒントとなり、現状打開の方策を発想したこれらの話には思わず「なるほど」と感心してしまいます。

今も昔も先人の知恵の中に逆転の発想へのカギがありそうです。